

(公社) 高知県理学療法士協会 令和4年度 第6回 理事会 議事録 (要約)

日 時: 令和4年12月14日(水) 18:45~19:45

場 所: 県協会事務室(レジデンスノナミ 107号室)

出席者: 会長; 宮本

理事; 大畑・日野・山崎・西村・和田・稲岡・八坂・東・井上

監事; 栗山

事務長; 山本

部長; 総務(岡部)・財務(谷脇)

書記; 柏

<議 題>

議 題

1) 令和5年度の事業計画及び予算の編成方針(会長) 宮本会長

令和5年度の事業計画及び予算の編成方針について資料に基づき説明がなされた。事業計画の策定方針としては、①若い会員に魅力ある協会、②協力会員の負担軽減、③生涯学習の推進、④既存事業の見直しの4点とする。なお、策定に対しての留意点としては、①これまでの事業規模を拡大する際には、その財源についても見通すこと、②会員の活動に対する報償費については、必要な予算を確保するとともに、予算内での執行が可能となるような事業計画を勘案すること、③日理協との調整を要する事業については、本会の経費負担について十分に調整したうえで計画すること、④これまで行ってきた事務局機能の強化については引き続き継続し、各部・各ブロックの事務量の負担軽減に取り組むこと、⑤コロナ禍の終焉も見越して事業計画を立てることの5点とする。上記の事業計画基本方針について審議の結果、本議案は承認された。なお、事業の見直しについては、これまでの成果や必要性についてよく吟味したうえで検討することとする。また、この基本方針については、運営会議にて、各部長ならびに各ブロック長への周知を行うこととなった。

2) メール審議事項(事務局) 井上事務局長

第17回高知県作業療法学会、高知県口のリハビリテーション研究会、高次脳機能障害リハビリテーション講習会2022高知、以上3件の後援依頼(12月3日メール審議、12月9日承諾済)について説明がなされ、審議の結果、本議案は承認された。

3) オーテピア高知図書館への協会ニュースの報知について(事務局) 井上事務局長

オーテピア高知図書館への協会ニュースの報知について、資料に基づき説明がなされた。オーテピア高知図書館より、「高知県理学療法士協会ニュース」を収集し閲覧できるようにしたい旨の要望がきている。広く公開されることに問題がなければ今後、蔵書として提出していきたい。審議の結果、本議案は承認され、広報部に連絡し今後は発送リストに追加することとなった。

4) 会員の入会・復会・休会・退会について(令和4年度11月分:総務部) 岡部総務部長

11月は入会0名、復会0名、休会1名、退会0名、転入0名、転出0名、育児休暇割引0名、シニア割引0名になっている。審議の結果、11月の会員管理については承認された。なお、11月30日時点にて、会員数は在会1,412名、休会249名の計1,661名となっている。なお、会員権利停止(未納)は0名、入会手続中が0名となっている。

<報 告>

1) 各部報告

資料に基づき、11月の各部報告がなされた。

## 2) その他

### ●四国女性理学療法士の会 大畑理事

四国ブロック連絡協議会において四国女性理学療法士の会に参加し、その内容について報告がなされた。四国4県において、女性理学療法士が子供を持ちながら、講習会に参加したいというニーズに応えるためにはどうしたらよいかという話合いがされた。四国内では愛媛県が先進的であり、リモートを使用した研修会などを多く行っている等の紹介があった。また、四国学会の際に女性理学療法士の会の会議を例年行っており、来年度高知県主催の四国学会においても会議を持つような場を作ってもらいたいと谷口千明氏（四国女性理学療法士の会）より依頼があった。なお、高知県のみ理事、部長に女性がいないとのことで、是非働きかけをお願いしたい。徳島県士会ではライフワークバランス部という女性の士会活動、理学療法士としての活動を支援する部を作っている。これが四国4県であれば、合同で活動支援が上手くいくのではないかという話もあった。若い女性会員が積極的に参加できるような仕組み作りも考えていかないといけないという意見も出ていた。来年度高知県主催の四国学会の際には、四国女性理学療法士の会の話し合いの場を設けたい。また、高知県から参加していただける女性会員についても今後検討して頂き、是非声掛けをしていってほしい。

### ●表彰について 井上事務局長

①2022年度協会賞 候補者、②令和5年秋の叙勲候補者（地域総合功労）、以上2つの表彰について候補者を検討したが、該当する会員がいなかったことが報告された。

### ●新年会について 西村理事

厚生部より、来年2月4日に新年会を企画している旨の報告が入っている。会員への周知をはじめ、理事の先生方も是非とも積極的に参加して頂きたい。

以上